

マイティ一液エポシーラー

エポキシ系のシーラーは密着力と浸透性に非常に優れています。
「マイティ一液エポシーラー」は、弱溶剤形の一液タイプですので作業性が良く
使いやすいシーラーです。

弱溶剤
だから

- リフティングの恐れなし
- 環境問題もクリア
- 幅広い上塗りの選択性

一液
だから

- 作業性が良い
- 扱いやすい

容量:15kg
色相:クリヤー

□ 関連法規

危険物表示	第2石油類
有機溶剤区分	第3種有機溶剤含有物
有害物質表示	SDS参照
劇物表示	—

マイティー 一液エポシーラー

〈素地面の材質〉	〈素材の特質〉	〈ポイント〉	
● コンクリート ● モルタル ● スレート	● pHが高い ● 水分が抜けにくい	《塗装の時》 ● pH10以下 ● 含水率10%以下を守る。	● 希釈せずにそのままマイティー 一液エポシーラーを塗装して下さい。
● ケイ酸カルシウム板 ● 炭酸マグネシウム板	● 脆く粉化物が多い ● 吸込みが多い	● シーラーを浸透させて固める。	● 希釈せずにそのままマイティー 一液エポシーラーを塗装して下さい。 ● 吸込みが止まらない場合は2〜3回塗り重ねて下さい。
● 汚れ、シミ、ヤニ、旧塗膜のチョーキング	● 水溶性の汚れが多い ● 粉化物で付着しにくい	● 劣化塗膜の除去 ● 表面の付着物の除去 ● シーラーを浸透させて固める。	● 希釈せずにそのままマイティー 一液エポシーラーを塗装して下さい。

□ 標準塗装仕様

工 程	商品名	塗装回数	色 相	塗装方法	希釈率 (%)	標準使用量 (kg/㎡/回)	塗装間隔 (20℃)
1 下地処理	新設	エフロレシンス・レイタンス・ゴミ・汚れなどは、ワイヤブラシ・サンドペーパー・ウエスなどを使用して除去し、乾燥した清浄な面にして下さい。(pH10以下、含水率10%以下とする。) ※コンクリートやALCのような吸込みの著しい素材の場合、フィラーなどの下地調整が必要です。					
	塗替	劣化塗膜をケレン工具(皮スキ・ケレン棒など)で完全に除去し、ホコリ・汚れ・チョーキング粉を高圧洗浄機で除去する。 ※旧塗膜中の活膜部はサンドペーパーなどで目粗して下さい。					
2 下塗り	マイティー 一液エポシーラー	1〜2	クリアー	刷毛、ローラー、エアレス	無希釈	0.10〜0.20	3時間以上〜7日以内
3 上塗り	下記適用上塗り塗料を参考にして下さい。						

注1) 標準使用量は、被塗物の形状や素材・塗装方法・環境などによって増減することがあります。
 注2) 劣化した新生瓦など吸込みの著しい素材の場合、2回塗りを行って下さい。2回塗装しても吸込みが止まらない場合は、吸込みが止まるまで塗り重ねて下さい。
 注3) 旧塗膜の状態が良好で、吸込みの少ない場合は、必要以上に塗り込まないで下さい。ハジキなどの原因になります。
 注4) 乾燥過程で水(降雨など)の影響を受けると白化することがあります。この場合は軽く表面を研磨するなどの処理をして下さい。
 ※本チラシ値は、製品を適正にご使用頂くための条件の代表値を記載したものです。記載条件以外の場合は、事前にお問い合わせ下さい。
 ※本製品の内容は予告なく変更することがあります。

□ 適用下地・旧塗膜

適用下地	コンクリート、モルタル、PC板、ALC板、押出成形板、ケイカル板、石膏ボード、窯業系サイディングボード、新生瓦、セメント瓦など
適用旧塗膜	リシン、スタッコ、吹付タイル、弾性塗材、 アクリル樹脂塗料、ウレタン樹脂塗料、 塩化ビニル樹脂塗料、エマルジョン塗料など ※但し、活膜(付着力5kg・f/cm ² 以上)であること。 ※塗り替え時の上塗りに強溶剤系塗料を使用する場合、 チヂミが発生することがあります。

※上記以外の用途に使用される場合は、弊社にお問い合わせ下さい。

□ 適用上塗り塗料

弱溶剤	EXTRASマイルシリコン、EXTRASマイルフツツ、EXTRASマイル無機、DNTシリコンマイルクリーン、Vシリコン一液マイルUNI、DNTウレタンスマイルクリーン、Vトッピー液マイルUNI、Vフロン #200 スマイル
弱溶剤弾性	DNTウレタンスマイルクリーン弾性、DNTシリコンマイルクリーン弾性
強溶剤	Vトッピー、Vフロンなど 注) 強溶剤系塗料を上塗りに使用する場合は、塗装間隔を24時間以上(20℃)おいて下さい。早い時間に塗装しますとリフティングが起こる場合があります。

● 施工上の注意

1. 塗料は希釈せずそのまま使用して下さい。
2. 塗料は使用前に十分攪拌し、均一な状態にしてから塗装して下さい。
3. 結露などで塗装面が湿っている時は、はく離や硬化不良の原因となりますので塗装は避けて下さい。
4. 塗装場所の気温が5℃以下、湿度が85%以上または、換気が十分でなく結露の可能性が考えられる場合、乾燥過程で欠陥が生じることがありますので、塗装は避けて下さい。
5. コンクリート、モルタルの養生は十分に行って下さい。(pH10以下、含水率10%以下)
6. 旧塗膜の浮きや汚れ、有害な付着物は高圧洗浄機(15MPa以上)やサンダー、ワイヤブラシ、皮スキ、ケレン棒などで完全に除去してから塗装して下さい。除去が不十分な場合は、塗膜剥離の原因になります。
7. 油、ワックスなどが付着している場合は、ハジキや剥離の原因となりますので、完全に除去して下さい。
8. 飛散防止のため、養生は十分行って下さい。
9. 塗装時、塗料の取り扱いには換気を十分に払い、火気厳禁にして下さい。溶剤系塗料のため、室内での塗装時及び塗装後も必ず十分な換気をして下さい。また、外部での塗装も開口部などの養生を行ない、溶剤蒸気が室内に入らないように注意して下さい。
10. 基材の吸込みが激しい場合は、シーラーを2〜3回塗りして下さい。
11. 塗装後、乾燥不十分な状態での降雨、結露、高湿度などによる影響は、白化やシミとして残る場合があります。
12. 開缶後は、塗料をすべて使い切して下さい。
13. 空気中の水分と反応し硬化する塗料のため、保管する場合は密閉容器に保管して下さい。
14. 塗装終了後、刷毛などの用具は早めに塗料用シンナーで洗浄して下さい。固着した場合はラッカーシンナーを使用して下さい。

● 使用上の注意

- 引火性の液体で、危険有害性情報のある物質を含有していますので、取扱いには下記の注意事項を守って下さい。※詳細な内容は、安全データシート(SDS)をご参照下さい。
- 取扱い上の注意
1. 火気のない局所排気装置を設けたところで使用して下さい。
 2. 塗装中、乾燥中は換気をよくし、蒸気を吸込まないようにして下さい。
 3. 取扱い中は、皮ふにふれないようにし、必要に応じて下記の保護具を着用して下さい。
有機ガス用防毒マスク又は送気マスク、頭巾、保護めがね、長袖の作業衣、スリ巻きタートル、保護手袋等。
 4. 取扱い後は、手洗い及びうがいを十分に行って下さい。
 5. 塗料の付いたウエスや塗料カス、スプレーダストは廃棄するまで水につけておいて下さい。
 6. よくフタをし、40℃以下の一定の場所に貯蔵して下さい。
 7. 子供の手の届かないところに保管して下さい。
 8. 捨てるときは、産業廃棄物として処分して下さい。
 9. 本来の用途以外に使用しないで下さい。
 10. 容器は垂直に持ち上げて下さい。斜めに持ち上げると取っ手が外れ、落下事故の危険があります。
- 緊急時の処置
1. 火災時には炭酸ガス消火器、泡消火器又は粉末消火器を用いて下さい。
 2. 目に入った時には、多量の水で洗い、できるだけ早く医師の診察を受けて下さい。
 3. 誤って飲み込んだ時には、できるだけ早く医師の診察を受けて下さい。
 4. 皮ふに付着した時には、多量の石けん水で洗い落とし、痛みや皮ふに変化等がある場合には、医師の診察を受けて下さい。
 5. 蒸気、ガス等を吸込んで気分が悪くなった時には、安静にし、医師の診察を受けて下さい。
 6. 容器からこぼれた時には、布で拭きとり、その布を水の入った容器に保管して下さい。⑥⑦

DNT 大日本塗料株式会社

大阪営業所 ☎ 06-6266-3116 ☎ 542-0081 大阪市中央区南船場1-18-11 (SRビル長堀)
 東京営業所 ☎ 03-5710-4501 ☎ 144-0052 東京都大田区蒲田5-13-23 (TOKYU RET 蒲田ビル)
 札幌営業所 ☎ 011-822-1661 ☎ 003-0012 札幌市白石区中央二条1-5-1
 仙台営業所 ☎ 022-288-8866 ☎ 984-0011 仙台市若林区六丁の目西町8-1 (廣喜センタービル)
 名古屋営業所 ☎ 052-332-1701 ☎ 460-0022 名古屋市中区金山1-12-14 (金山総合ビル)
 広島営業所 ☎ 082-286-2811 ☎ 732-0802 広島市南区大洲3-4-1
 福岡営業所 ☎ 092-938-8222 ☎ 811-2317 福岡県糟屋郡粕屋町長者原東3-10-5

塗料相談室 フリーコール 0120-98-1716 <https://www.dnt.co.jp/>

※本チラシに記載以外の条件で使用される場合は、弊社にお問い合わせ下さい。※本製品の内容は予告なく変更することがあります。